



学力向上に向けた取組

副校長 坂本 直人

今年度本校は、横浜市教育委員会の以下のような事業の推進校になり、子ども達の学力を向上させるために取り組んでいます。

① チーム学年経営推進校

今まで本校では、専科の授業(主に音楽、家庭科)を担当以外の別の教員が担当していました。この「チーム学年経営」の取組は、主に高学年において、音楽、家庭科以外でも専科で教える授業の数を増やし、分担して授業を行うというものです。一例として、本校では4年生以上で算数専科を設置しています。そうすることで、より多くの教員で子ども達の学習を支えていくことができます。また、学級担任自身の受け持つ授業時数にも余裕ができ、児童一人ひとりに向き合う時間をつくることができます。

② 読みのスキル向上推進校

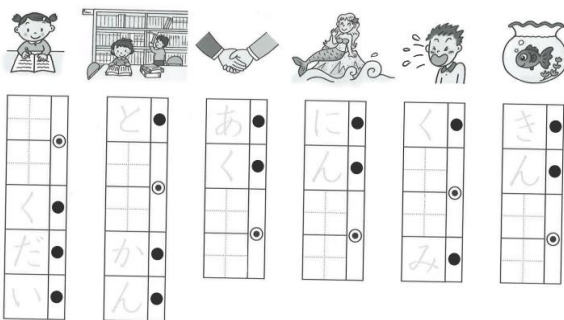
学級の子どもの学習のニーズに応じた指導・支援を推進していくため、「読みのスキル」向上推進事業というものがあります。本校では1年生で取り入れ実践しています。

<多層指導モデル MIM を用いた「読み」の流暢性の育成>

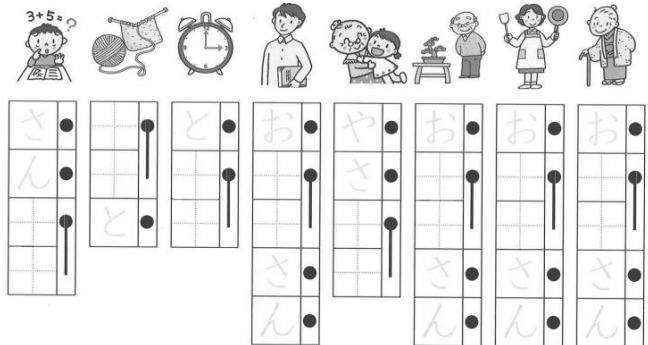
MIMとは・・・評価と指導を繰り返し、子どもたちの読む力を育むための指導・支援をするモデル

日々以下のようなプリントに取り組み、積み重ねをしていくと、前はできていなかったものができるようになる子も出てきて、成果を感じています。

<拗音の練習>



<長音の練習>



③ 端末持ち帰り試行推進校

GIGA スクール本格実施2年目を迎え、本校においては ICT の効果的な活用のための取組を推進しています。児童1人1台の端末は、現在学校利用を原則としていますが、緊急時以外にも端末を持ち帰ることで、主体的な学びを促進し、情報活用能力のさらなる育成が期待できることから日常的な持ち帰りができるよう検証を進めています。

その中でも、1人1台の PC 活用に最適な学習環境を整えるため、「スマイルネクスト」というクラウドの導入も考えています。1人1台端末のよさを生かし、ドリル学習、協働学習、プログラミング教育などの学習環境を整えることができます。また、職員の力を伸ばすためにも、職員研修として、ICTの活用の仕方について、校内で研修会を行っています。